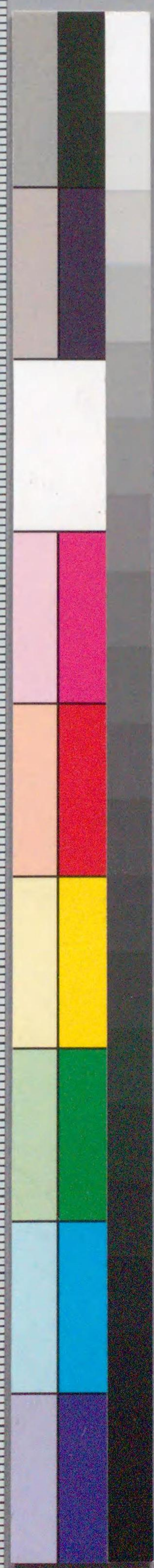


人間生  
善悪想  
磨淨頗璃心照子  
三子作  
寛治一〇  
完

207  
420



国立国会図書館 磨淨頗璃心照子：3巻 207-420

ガラス使用



心照子自叙



聞道天地人外無地獄極樂夫然貧福流轉西冥依迷  
與悟心鬼振枵面捧而呵嘖已者乃是成地獄子曼  
以制无善造惡而后磨六根五常性魂悟近有鼻頭迷  
遠十方億土故食禰佛神三不漬一舛量草吃碗而可  
知生涯足於之唯无念无想可為意肝要吁可也

引國字本者

式真三馬識

于昔寬政戊午孟陬







病者赤本のまゝのまゝの  
 うとてをうまゝのまゝの  
 外の心せのあり  
 教外別傳の神法  
 十二かんのあつちやつけ  
 ちうんのまふささり  
 西果や祖西存とつち  
 田のまふささり  
 多んまふささり  
 せんまふささり  
 あまふささり  
 いまふささり  
 本堂のつちやつけ  
 因ちんのまふささり  
 とつちやつけ  
 せんまふささり  
 あまふささり  
 いまふささり  
 本堂のつちやつけ  
 因ちんのまふささり  
 とつちやつけ  
 せんまふささり  
 あまふささり  
 いまふささり

神佛子孫  
 五言  
 一



病者赤本のまゝのまゝの  
 うとてをうまゝのまゝの  
 外の心せのあり  
 教外別傳の神法  
 十二かんのあつちやつけ  
 ちうんのまふささり  
 西果や祖西存とつち  
 田のまふささり  
 多んまふささり  
 せんまふささり  
 あまふささり  
 いまふささり  
 本堂のつちやつけ  
 因ちんのまふささり  
 とつちやつけ  
 せんまふささり  
 あまふささり  
 いまふささり

常夜燈

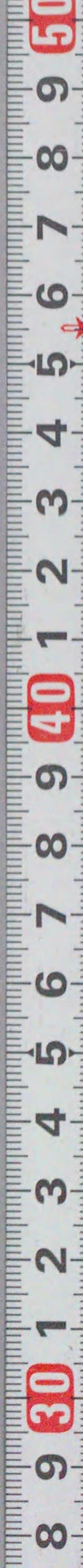
そのまふささり  
 うとてをうまゝのまゝの  
 外の心せのあり  
 教外別傳の神法  
 十二かんのあつちやつけ  
 ちうんのまふささり  
 西果や祖西存とつち  
 田のまふささり  
 多んまふささり  
 せんまふささり  
 あまふささり  
 いまふささり  
 本堂のつちやつけ  
 因ちんのまふささり  
 とつちやつけ  
 せんまふささり  
 あまふささり  
 いまふささり











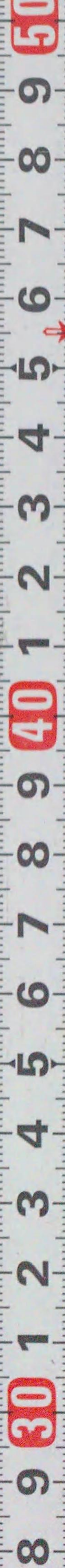




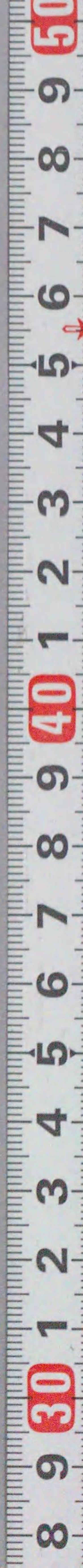
喜怒哀樂愛惡

六情の辻





























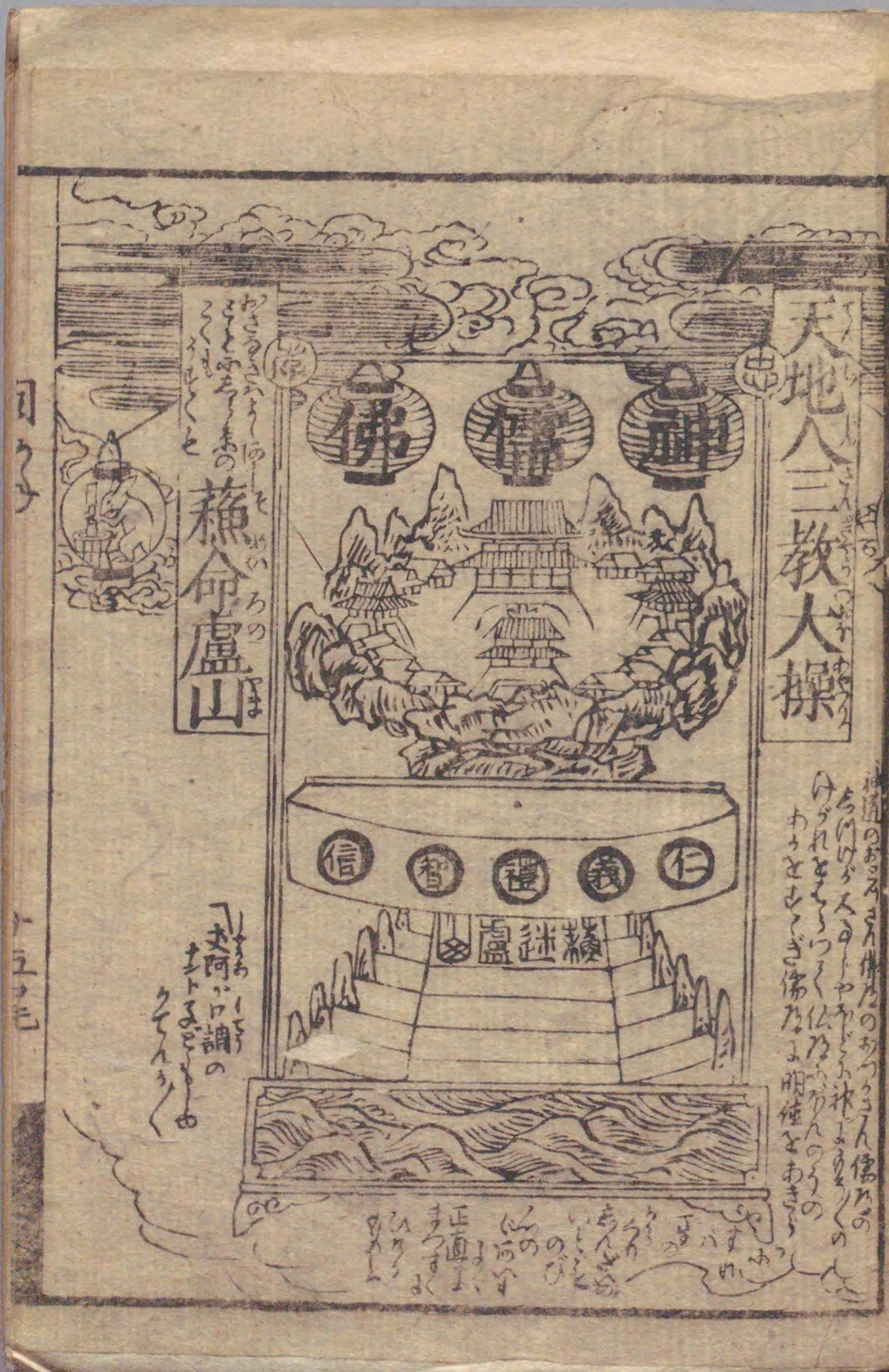












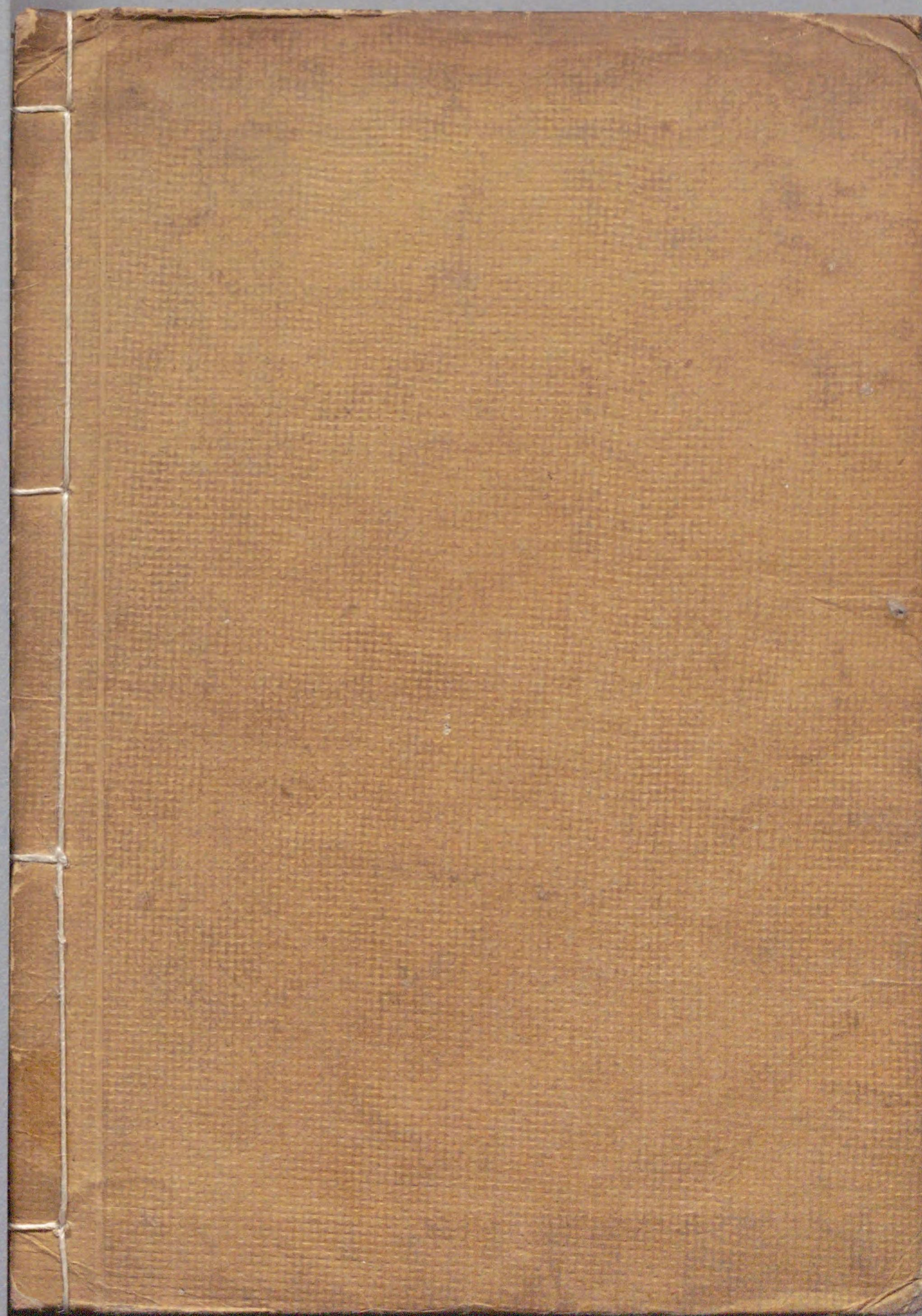








国立国会図書館 磨浄頗璃心照子：3巻 207-420



ガラス使用

